

第4回応用地形判読士資格検定試験 二次試験問題

[午前の部]

実技試験の注意事項

- (1) 実技試験の実施日時は、2015年11月28日(土)の10時0分から15時0分までとする。
 - ・ 午前の部：10時0分から12時0分までの2時間.
 - ・ 午後の部：13時0分から15時0分までの2時間.
- (2) 試験開始後1時間は、退場を認めない。
- (3) 解答は、図示を求める問題に対しては[地形図](地形判読記号などを記入する[記号凡例用紙]を含む)に、記述を求める問題に対しては[マス目入り答案用紙]に、それぞれ記入すること。

地形図(記号凡例用紙を含む)およびマス目入り答案用紙には、受験番号を必ず記入すること。
- (4) 指定した読図範囲について、問題にしたがい読図すること。実体視できる範囲については、読図に加え空中写真判読を行うこと。

これらの結果は、その地形図に図示すること。図示するにあたり、地形種の輪郭は明確に記入すること。ただし、地形種は、地形判読記号、色、模様などにより判別できる程度としてもよい。
- (5) 地形図に記入する地形判読記号、色、模様などは、特に定めない。ただし、使用した地形判読記号などは、別に配布してある[記号凡例用紙]に記入すること。
- (6) 試験の開始にあたり、印刷の不鮮明な点がないことを確認すること。
- (7) 試験開始後は、参考書籍のほか、携帯電話など電子機器類の使用は一切禁じる。また、携帯電話など音を発生させる機器類は、必ず電源を切ること。
- (8) この注意事項の説明後は、原則として質問に応じない。
- (9) 試験終了後、この問題用紙は持ち帰ってもよい。

ただし、①地形図(記号凡例用紙を含む)、②マス目入り答案用紙、③空中写真は、机の上に残すこと。

◇ 地形図と記号凡例用紙および答案用紙には、受験番号を必ず記入すること。

《問 題》

1. 地形図に実線で示した範囲のうち小丸川の右岸側について、地形図読図と空中写真判読により地形種を分類し、その結果を地形図上に図示しなさい。
地形分類記号などは任意に設定して、別紙の [記号凡例用紙] に記入しなさい。

2. 次の a) と b) の質問に、マス目入り答案用紙に合計 800 字を超えないように記述しなさい。
 - a) 1. で行った地形判読に基づき、この地域の地形発達史および地形・地質条件を考慮して、判読した範囲の地形的特徴について記述せよ。
必要に応じ、地形図中の参照する地点・地域に、記号・番号などを付してもよい。
 - b) 地形図に実線で示した枠内全域について、応用地形学的な視点から、この地域で発生する可能性が高い自然災害について、論拠を明記して推論せよ。
このとき、災害種ごとに、災害の発生するリスクが高い代表的箇所を選び、地形図上に記号・番号などで示すこと。

<参考>

地形図 国土地理院 25,000 分の 1 地形図「高鍋」(平成 24 年 02 月 01 日発行)
空中写真 整理番号 : MKU-62-12X / コース番号 : C1B / 写真番号 : 2 番, 3 番

1 : 25, 000 地形図

たかなべ 高鍋

NI-52-6-8-3
(延岡8号-3)

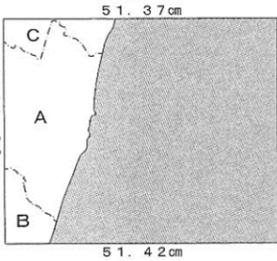
索引図

石河内	川南	
妻	高鍋	
佐土原	日向日置	

地域図

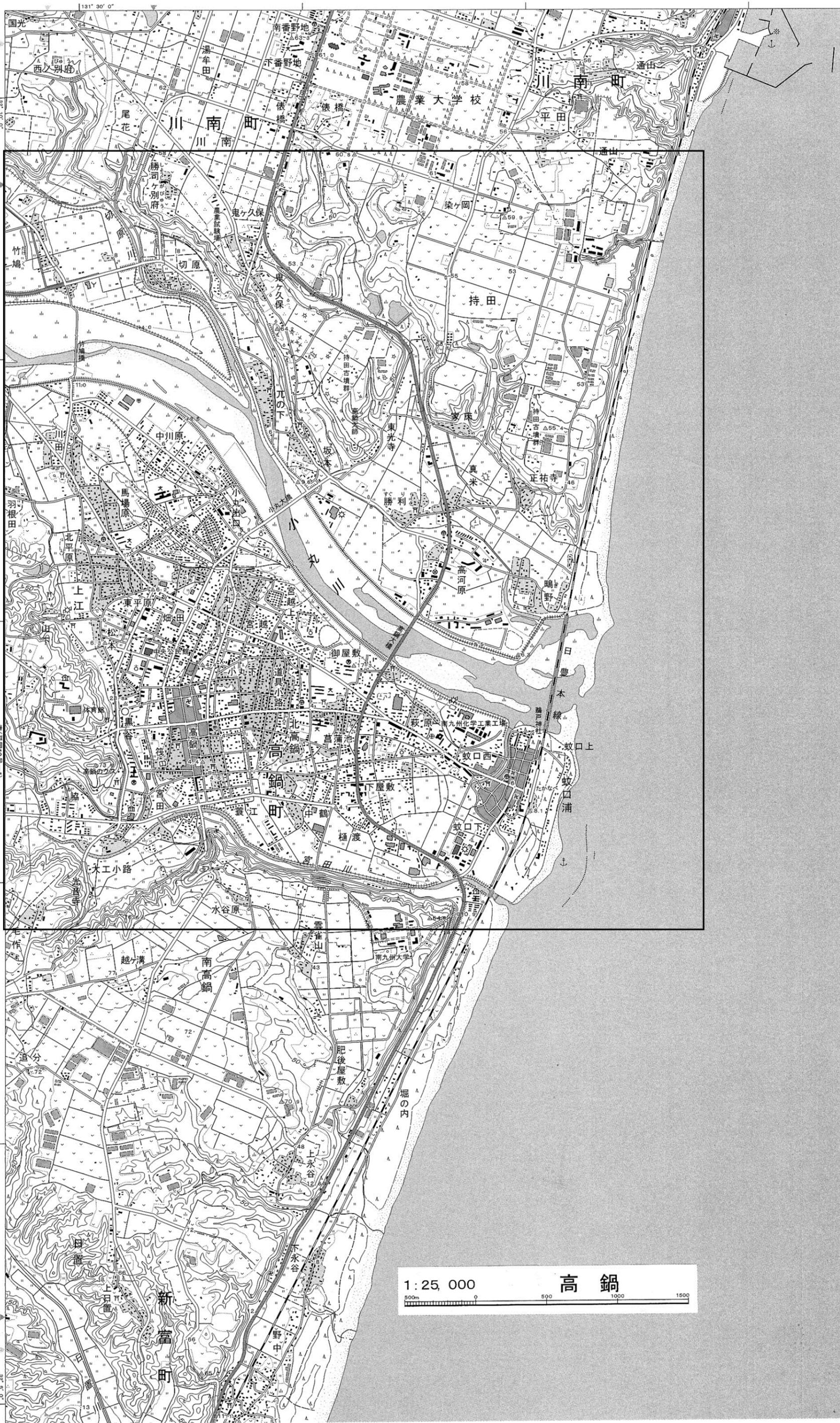


行政区画



宮崎県

- A. 児湯郡高鍋町
- B. 児湯郡新富町
- C. 児湯郡川南町



地形図の基準

1. 経緯度の基準は世界測地系
2. 日本測地系への変換は、経度に+8.5秒、緯度に-12.5秒を加算する
3. 高さの基準は東京湾の平均海面
4. 等高線及び等深線の間隔は、10メートル
5. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第52帯、中央子午線は東経129°
6. 平成21年1:25,000地形図図式
7. 磁針方位は西偏約6°20'
8. 図郭に付した▼は隣接図の図郭の位置、▽は日本測地系による地形図の図郭の位置
9. 図郭に付した数値は、黒色の短線の経緯度（茶色の短線は、経緯度1分ごとの目盛）

測量履歴

昭和41年測量
平成22年更新

1:25,000

高鍋

